

予防行政のあり方に関する検討会及び部会一覧

会議名	会議の趣旨	設置時期	座長
予防行政のあり方に関する検討会	防火対象物の大規模・高層化や高齢化社会の進展等、予防行政をめぐる状況変化を踏まえ、新たな諸課題について総合的な検討を行う。	H18.7～	平野 敏右 (東京大学名誉教授)
火災予防の実効性向上作業チーム	予防行政のあり方に関する検討会の下に開催するWGであり、火災予防の実効性向上に係る課題について、実務的な検討を行う。	H22.12～	関澤 愛 (東京理科大学大学院教授)
ホテル火災対策検討部会	予防行政のあり方に関する検討会の下に開催する部会であり、平成24年5月の福山市ホテル火災を踏まえた火災被害拡大防止対策等について実務的な検討を行う。	H24.6～	関澤 愛 (東京理科大学大学院教授)
用途区分・消防用設備等の規制のあり方に係る作業チーム	予防行政のあり方に関する検討会の下に開催する作業部会であり、平成23年の「今後の火災予防行政の基本的な方向について」を踏まえた対応について」においてとりまとめられた提言を踏まえ、用途区分に係る検討課題について、実務的に検討を行う。(平成23年度までは「規制体系の再編作業チーム」として開催)	H24.6～	小林 恭一 (東京理科大学教授)
高齢者や障がい者に適した火災警報装置に関する検討部会	予防行政のあり方に関する検討会の下に開催する部会であり、音による警報では覚知し難い高齢者や聴覚障害者に適した光による火災警報装置の導入に向けて、モデル的に、駅、デパート、ホテル、病院等の施設に光警報装置を設置し、効果的な設置方法や技術基準の策定等に関する検討を行う。	H24.6～	野村 歡 (元国際医療福祉大学大学院教授)
認知症高齢者グループホーム等火災対策検討部会	予防行政のあり方に関する検討会の下に開催する部会であり、平成25年2月の長崎市認知症高齢者グループホーム火災を踏まえ、認知症高齢者等が入所する施設における火災対策のあり方について検討を行う。	H25.3～	室崎 益輝 (ひょうご震災記念21世紀研究機構副理事長)